

令和5年度全日本少年少女武道（なぎなた）錬成大会要項

1. 趣 旨 全国の小・中学生を対象に基本錬成を主眼とし、なぎなたの正しい普及並びに心身の錬磨と相互の親睦を図り、我が国の将来を担う青少年の健全なる育成に資する。
2. 主 催 公益財団法人日本武道館・公益財団法人全日本なぎなた連盟
3. 後援(予定) スポーツ庁・日本武道協議会
4. 主 管 東京都なぎなた連盟
5. 期 日 令和5年8月6日（日）午前9時00分開会
6. 場 所 日本武道館 東京都千代田区北の丸公園2-3
7. 参加資格 健康上支障ないと認められた小・中学生で、責任者のいる団体であること。
8. 錬成内容 (1) 基本錬成 準備運動（なぎなたは持たない）

- (2) 演技競技 2名1組（男女の別は問わない）とし、4部に分けて行う。欠場により1名だけになったものは、基本錬成に振り替える。やむを得ず違う部と組む場合は、上の部で出場することができる（例 小学2年と小学3年は小学3・4年生の部で、小学4年と小学5年は小学5・6年生の部で、小学6年と中学1年は中学生の部で出場できる）。

- (3) 試合競技（個人） 小学3年生以上、中学生まで。

※演技競技と試合競技は、どちらか1種目のみ出場可とする（重複出場不可）。

(1)	基本錬成	①基本練習（基本錬成申込者、小学1・2・3年生。なぎなたを持って行う）
(2)	演技競技	②小学1・2年生の部（1本目・2本目） ③小学3・4年生の部（1本目・2本目・4本目） ④小学5・6年生の部（1本目・3本目・4本目） ⑤中学生の部（1本目・4本目・5本目） 各部トーナメント法で行う。
(3)	試合競技（個人）	⑥小学3年生の部 ⑦小学4年生の部 ⑧小学5年生の部 ⑨小学6年生の部 ⑩中学1年生の部 ⑪中学2年生の部 ⑫中学3年生の部 ⑬小学男子3・4年生の部 ⑭小学男子5・6年生の部 ⑮中学男子の部 各部トーナメント法で行う。 参加状況により同一部として行うことがある。

- (4) 審判方法 全日本なぎなた連盟競技規定並びに審判規定に準ずる。

- (5) 注意事項 各団体は、監督1名・引率責任者1名を参加させること。

9. 参加方法 (1) 申込方法 インターネットまたは郵送で申し込むこと（併用厳禁）。大会当日の申込は一切認めない。

- (2) 参加費 1人……900円（振込期限は申込締切と同日までとする。同封の銀行振込依頼書で送金のこと。また、一旦納入された参加費は返金しない）

《インターネットの場合》

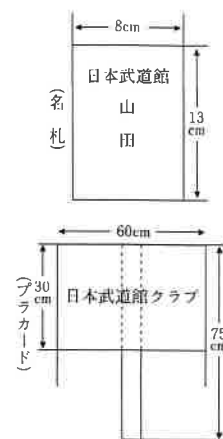
詳細は、別紙インターネット参加申込受付案内を参照のこと。新規参加団体は、事前に団体登録を申請すること。

《郵送の場合》

申込先 〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園2-3 日本武道館振興課 なぎなた係宛
別紙申込用紙に所定事項を記入の上、郵送のこと。

裏面もお読みください

- (3) 振込先 三菱UFJ銀行 神田支店 普通 3817517
コウエキザイダンホウジンニッポン ブドウカントクベツカイイナ キ、ナ タクテ
 公益財団法人日本武道館特別会計なぎなた口
- (4) 申込締切 令和5年5月31日(水)
- (5) 選手変更 申込後の選手変更は、6月7日(水)まで認めるので、別紙変更届で前記申込先「なぎなた選手変更係」あてに、送付すること。
- (6) 参加服装 稽古着・袴(運動着でも可)。出場選手は紅白のたすき(長さ130cm・幅6cm)を各自持参のこと。
- (7) 名札 参加者全員左胸に名札(縦13cm・横8cmの白布に所属・姓を黒字で明記)をつけること(右図参照)。
- (8) ゼッケン 出場選手は所属・姓の入った垂ゼッケンをつけること。
- (9) プラカード プラカード(縦30cm・横60cm・柄75cm)を作製し、当日持参すること。主催者は、プラカードを用意しない(右図参照)。
- (10) 受付場所 北西階段前テント(雨天時は変更する場合がある)
- (11) 受付時間 午前8時00分から8時40分までに受付を終了すること。
 午前8時45分 大道場 選手集合、午前9時00分 開会、午後4時 終了予定。
 ※申込締切後の参加状況により、受付時間や開会時間を変更することもある。
- (12) 入場人数 日本武道館に入館できる保護者等の人数は、出場選手1名につき2名までとする。申込書に、当日入館する保護者等の人数を必ず記入のこと。なお、この人数に監督やコーチは含まない。
- (13) 会場座席 団体ごとの座席指定とし、座席は主催者が抽選により決定する。



10. 表彰 (1) 各部、優秀賞(1チーム)、優良賞(1チーム)、敢闘賞(2チーム)には賞状・賞品を贈る。
 (2) 参加者全員に参加章を贈る。
11. 安全対策 安全管理には万全を期すが、大会中万一事故が発生した場合は、医師または看護師により応急処置を施す。当日、病院等で診療を受けた場合は、主催者が保険の範囲内で初診料を負担する。本人の健康保険証(コピー可)を持参のこと。なお、日本武道館では武道大会傷害保険に加入している。
12. その他 (1) 大会参加団体には、申込締切後、大会参加実施要項を送付します。
 (2) 主催者の報道機関等が撮影した写真が、報告書・新聞・雑誌・関連ホームページ等で公開されることがあります。
 (3) 主催者の報道機関等が撮影した映像が、録画放映及びインターネットで配信されることがあります。
 (4) 主催者では、宿泊斡旋業務は行わないので、各自で手配してください。なお、弁当の斡旋については、出場団体に対して後日ご案内します。

[問い合わせ先]

(公財) 日本武道館振興課 TEL 03-3216-5134 (土・日・祝日を除く)
 FAX 03-3216-5117 (午前10時～正午・午後1時～午後5時)

(公財) 全日本なぎなた連盟 TEL 072-775-2838 (土・日・祝日を除く)
 FAX 072-772-2062 (午前10時～正午・午後1時～午後5時)

以上